

平成 27 年 7 月 6 日

カメイ株式会社

『仙台うみの杜水族館』 オープン

7月1日（水）、東北最大級の水族館『仙台うみの杜水族館』が仙台市宮城野区の仙台港背後地にオープンいたしました。雨のなか、開館前には長蛇の列ができ、オープン直後から、館内は多くの人でにぎわいました。



オープニングセレモニーでは、村井宮城県知事や奥山仙台市長ご参列のもと、各出資会社からは安永三井物産社長、布留川横浜八景島社長、当社亀井社長のほか、金融機関からのご来賓、設計施工会社、そして、ゲストのプロフィギュアスケーター・荒川静香さんなどによるテープカットが行われ、開業を祝いました。



『仙台うみの杜水族館』の事業主体にあたる仙台水族館開発㈱は、当社ならびに三井物産㈱、㈱横浜八景島、㈱ユアテック、㈱河北新報社、㈱仙台三越にくわえ、一般財団法人民間都市開発推進機構によって設立されました。

本水族館が東北を代表する新たなランドマークとして、また、震災復興のひとつのシンボルになるような施設を目指し、平成 25 年 12 月の着工から 1 年 7 カ月に渡り工事が行われてきました。

様々な分野のプロフェッショナル達が、英知と技術を結集し遂にお披露目された水族館には、海の動物たちによるパフォーマンスをはじめとした、たくさんの魅力的なコンテンツが満載です。



当社は、これからも癒しと学びの場を提供する水族館事業への参画を通じて、引き続き地域社会の活性化に貢献してまいります。

■ 仙台水族館開発株式会社

会社概要	仙台うみの杜水族館の建設ならびに設置・運営
設立年月日	2013年 2月 20日
株主各社 出資構成	三井物産株式会社 47.6%、カメイ株式会社 18.9%、 株式会社横浜八景島 11.9%、株式会社ユアテック 10.8%、 株式会社河北新報社 5.4%、株式会社仙台三越 5.4% 上記株主に加え、一般財団法人民間都市開発推進機構が優先株を保有

■ 開発経緯

2013年 2月	三井物産株式会社、カメイ株式会社、株式会社横浜八景島、株式会社ユアテック、株式会社河北新報社、株式会社仙台三越の6社が新水族館の設置へ向けて共同出資し、仙台水族館開発株式会社を設立することを発表
2013年 4月	水族館建設予定地を仙台港背後地交流推進区として特区申請、復興庁がこれを認定
2013年 9月	国土交通大臣が、民間都市再生事業計画に認定
2013年 12月	工事着工
2014年 10月	正式名称が「仙台うみの杜水族館」に決定
2015年 7月	開業

■ 仙台うみの杜水族館 施設概要

所在地	宮城県仙台市宮城野区中野4丁目6番地
総事業費	約65億円
階数	地上2階
構造	鉄骨造（一部RC造）
面積	建築面積 約6,100 m ² 延床面積 約9,900 m ² （総水量 約3,000 t）
水槽数	約100基
所有者	仙台水族館開発株式会社
運営主体	株式会社横浜八景島